

杜の家せんだい

ニュースレター



Vol. 17

2024年4月号

【発行】

仙台市家庭教育支援チーム
杜の家せんだい

第16回セミナーを開催しました。

杜の家せんだい主催 第16回セミナーは「子どもの目線に立った前向きな子育てポジティブ・ディシプリン®を学んでみませんか」と題して「ポジティブ・ディシプリン®認定ファシリテーター」であり「のびすく泉中央 館長」でもある小川ゆみ様を講師に招いて学びの場を持ちました。

私たちは子どもをしつける時に怒鳴ったり罰を与えたり逆に甘やかしたりしがちですが、ポジティブ・ディシプリン®は、子どもの目線に立って子どもが一つ一つの事を出来る様に助けるアプローチを取ります。セミナーでは色々なケースを想定し、その時子どもがどう感じるかを子どもの心情に寄り添って考えると共に、親としてどう対処するのが好ましいのかを一緒に考える時間を持ちました。宮城県でもワークショップが開催されていますので、是非多くの方に体験してもらいたい内容であると感じました。



参加者の皆様の声

【本日の講演内容についての感想】

- ◆日々の子育ての考え方の参考になりました。
- ◆大人(支援者)が「こうした方が良い」と考えている事があっても、子どもと対話をする必要性があると感じました。
- ◆大人は自分が体験している事柄については先が見えている為に結論を言いがちですが、もっと子どもの気持ちに寄り添ってじっくり話しを聞く事が大切であると感じました。
- ◆大人の対応が変われば子どもも変わると感じました。
- ◆ポジティブ・ディシプリン®は単なるハウツーとして捉えるのではなく「親のあり方」「子どもの見つけ方」などの基本的な考え方の軸を変える事が大切だと感じました。
- ◆ワークショップの中で、自分自身の事を振り返りながら子どもを見つめる事の大切さを感じました。
- ◆「温かさを与える」「枠組みを示す」をより具体的に考えられる場となって有意義でした。
- ◆参加型で学ぶ事が出来てとても分かりやすかったです。
- ◆1歳のイヤイヤ期の娘がいるので、時々どのように接したら良いのか分からなくなる時があるので、温かさや枠組みを考えるクセを付けて行きたいと思いました。
- ◆もう少し深く学びたいと思いました。
- ◆頂いた資料が分かりやすかったです。
- ◆問題があった時、その場その場の問題を考えてばかりでしたが、長期的な目標を意識してみようと思いました。
- ◆正解のない子育てをこの様な前向きに考えていけたら、親も子も長い目で向き合っていけるのかなと思いました。

次回セミナーのご案内

次回のセミナーは、ただ今企画中です。

日程や内容等が決まりましたら、メルマガ及びホームページにて告知致します。

◆メルマガのご案内

「杜の家せんだい」ではメルマガ「まぐまぐ！」を利用したメールマガジンを配信しております。このメルマガでは私たち「仙台市家庭教育支援チーム 杜の家せんだい」主催の家庭教育セミナーのご案内のほか、当チーム主催のイベント情報、家庭とくらしのお役立ち情報などを発信して参ります。メルマガへの登録・変更・解除はいつでも自由に行えますので、お気軽にご登録下さい。

登録・解除はこちらでお願いします。↓
<http://www.mag2.com/m/0001681019.html>